

令和7年度

設 計 書（実施）

事 業 名 市単独道路整備事業

工 事 名 市道（清哲）10号線道路改良工事

施 工 箇 所 韮崎市 清哲町青木 地内

特記仕様書

第1条 適用

この仕様書は、韮崎市が発注する次の工事に適用する。

『市道（清哲）10号線道路改良工事』

1. 施工にあたっては、工事目的を十分に把握し、目的を達成するものとする。
2. 本工事の実施にあたって、特記仕様書に明記無き事項等については、土木工事共通仕様工事請負契約書、現場説明事項及び工事打合簿によるものとする。

第2条 共通仕様書等

この工事は、令和7年4月 山梨県土木部監修「建設工事必携」に基づき施工するものとする。

第3条 照査・報告書の提出

請負者は、工事受注後速やかに本工事内容を照査し、設計書及び内容等の確認を行い、協議書により監督員に報告すること。

第4条 事前協議

着工前には、監督員・請負者及び他工事の請負者、関係者及び関係機関と事前協議を行い、工程並びに安全管理等の打ち合わせを行うこと。

なお、別途工事との関連により工程上の制約を受ける場合及び本工事の施工にあたり関係機関等から施工に関する条件等（時間的制約を含む）を付された場合は、速やかに監督員と協議するものとする。

第5条 施工計画書の作成及び提出

請負者は工事負担金額が1,000万円以上の工事については、工事着手前に工事目的物を完成するために必要な手順や工法等についての施工計画書を監督員に提出しなければならない。ただし、工事負担金額が1,000万円未満の工事についても監督員が指示する場合は、提出しなければならない。

請負者は、施工計画書を提出するにあたり、特に記載を要する事項として以下の点に留意すること。

1. 作業現場の保安施設・安全施設の計画及び交通整理等を伴う場合は、道路工事交通保安施設設置基準に準拠し、各現場に対応した計画を添付すること。また、設備・人員配置図は必ず添付すること。
2. 対象工種の出来形管理基準値(測定項目・規格値・測定基準・測定個所等)及び品質管理基準・規格値、試験基準を記載すること。

第6条 工事現場管理

請負者は、工事の施工にあたっては次の事項を遵守するものとする。

1. 積載重量制限を越えて土砂等を積み込まず、また積み込ませないこと。(最大積載量をダンプボディ平までとする。)
2. さし柵装着車、不表示車等に土砂等を積み込まず、また積み込ませないこと。
3. 過積載車輛、さし柵装着車、不表示車等から土砂や資材等の引き渡しを受けるなど過積載を助長することのないようにすること。
4. 取引関係のあるダンプカー事業者が過積載を行い、又はさし柵装着車、不表示車等を土砂等運搬に使用している場合は、早急に不正状態を解消する措置を講じること。
5. 建設発生土の処理及び骨材の購入等にあたって、下請け事業者及び骨材納入業者の利益を不当に害することのないようにすること。
6. 以上のことにつき、下請負業者にも十分な指導を行うこと。

第7条 段階確認等

段階確認にあたり、請負者は共通仕様書によるほか、下記によるものとする。

1. 段階確認の計画書作成

請負者は工事着手前において、段階確認事項を確認、整理し、段階確認予定時期を記した段階確認工程表を作成する。施工計画書作成対象工事においては、施工計画書に含めて提出しなければならない。

2. 社内検査の実施

請負者は段階確認を受ける前及び、工事完成後には必ず社内検査を実施し、設計図書通り施工がなされているか事前確認すること。また、検査結果を整理し、監督員から請求があった場合は提示しなければならない。

3. 段階確認時の注意事項

段階確認においては、検査（確認）部分の出来形が確認できる資料を事前に作成し、監督員に提出すること。

第8条 確認事項

建造物等の近接工事を行なう場合には、工事着工前に必ず関係者立会のうえ確認を行なうと同時に、証拠写真を撮り、市監督員に提出し、また、これらに関する測定、調査記録等は施工後各自整理保存しておくこと。

第9条 工程関係

別途発注工事との関連により工程上の制約を受ける場合は、別途協議するものとする。

第10条 起工測量

請負者は施工に先立ち、現地において起工測量を行い、その成果を工事打合せ簿により必ず提出すること。

なお、近接工事及び既設構造物等が施工区間に接する場合はこれらとの関係を調べ、同様に工事打合せ簿にまとめ提出すること。

また、本工事を施工するに当たり、機能面、施工性、工期等施工方法の検討を行ない、監督員と協議の上、変更を行うこととする。

第11条 安全訓練等の実施

1. 工事の施工に際し、現場に即した安全訓練等について、工事着手後原則として作業員全員参加により月に半日以上時間を割り当て、安全訓練等を実施するものとする。

2. 安全訓練等の実施状況報告

安全訓練等の実施状況をビデオ又は工事報告（工事月報）に記録し、工事完成検査時に書類とともに報告できる状態とするものとする。

なお、工事期間中であっても監督員が実施状況の確認を必要とする場合は、速やかに中間報告をするものとする。

第12条 埋戻し

埋戻しについては以下の点に留意すること。

1. 請負者は、埋戻しにあたり、埋戻し箇所の残材、廃物、木くず等を撤去し、一層の仕上り厚が30cm以下となることを基本として埋戻さなければならない。
2. 請負者は、埋戻し箇所が水中の場合には、施工前に排水しなければならない。
3. 請負者は、構造物の隣接箇所や狭い箇所において埋戻しを行う場合には、小型締固め機械を使用し均一になるように仕上げなければならない。
4. 請負者は、埋戻しを行うにあたり埋設構造物がある場合は、偏土圧が作用しないように埋戻さなければならない。

第13条 建設発生土の処理

建設工事発生土がある場合は指定処分 A とし、中央市浅利に所在する「(仮称) 山梨西部広域環境組合新ごみ処理施設整備に伴う造成工事」へ搬出すること。搬出先への運搬距離は24.3kmとする。請負者は建設発生土の受入れ地への搬入に先立ち、指定された建設発生土の受入れ地について地形を実測し、資料を監督員に提出しなければならない。ただし、請負者は実測困難な場合等には、これに代わる資料により、監督員の承諾を得なければならない。監督員は指定された建設発生土の受入れ地に搬出されていることを現地確認するとともに、経路図及び管理図・写真等の記録により最終的な処理の確認を行い、必要に応じて実施測定により確認を行うものとする。

第 14 条 再生資材及び建設廃棄物の適正処理

本工事により発生するコンクリート塊、アスファルト塊等の建設廃棄物は、「廃棄物処理法」及び「建設副産物処理基準」に基づき、該当廃棄物の処分業の許可を取得している再生資源化施設へ搬出し適正に処分すること。但し、やむを得ない事情により再生資源化施設への運搬が困難な場合は、監督員と相談の上、処理方法を決定するものとする。

第 15 条 他市町村への建設発生土の搬出

請負者は本工事における建設発生土を、他の市町村へ 100m³ 以上搬出する場合について、所定の様式により搬出前に建設発生土に関する下記の情報を搬出先市町村の建設発生土担当窓口あてに提出しなければならない。

なお、情報提出後速やかにその写しを監督員に提出しなければならない。

1. 工事件名、工事概要、工事場所
2. 工事発注機関名、工事発注機関監督員名、連絡先
3. 工事請負業者名、現場代理人名、連絡先
4. 建設発生土の運搬業者名
5. 建設発生土の受入先名（搬出先事業所名等）、住所
6. 建設発生土の発注場所から受入地までの運搬経路
7. 建設発生土の搬出時期（搬出時期）
8. 建設発生土の土質（砂、ローム等）、土質（m³）

搬出先市町村担当窓口については、監督員に問い合わせること。

第 16 条 再生資材の利用

本工事においてアスファルト混合物及び砕石（クラッシャーラン）を使用するときは、再生資材を利用すること。

第 17 条 建設副産物の搬出

本工事において発生した建設副産物については、監督員と協議のうえ、適切に処理するものとする。

第 18 条 再生資源利用計画（実施）書及び再生資源利用促進計画（実施）書の提出

本工事は、建設副産物実態調査の対象工事であり、請負者は国土交通省のホームページから「建設リサイクル報告様式(計画書・実施書)(EXCEL 様式)」の最新バージョンをダウンロードし、作成出力した再生資源利用計画書及び再生資源利用促進計画書を出し、1部(紙)を施工計画書に、または施工計画書が必要ない案件は協議書に添付し監督員に提出するものとする。(以前より使用していたクレダスを使用した様式での提出は H31 センサスに対応していないため不可)

工事完了後は速やかに、当初入力した工事データを実績値に修正した再生資源利用実施書を出し、1部(紙)を完成書類に添付し、また、電子データを電子媒体(CD・R)により監督員に提出するものとする。

なお、入力した工事データは自社で1年間保管するものとする。

※入力時最新版を国土交通省のホームページからダウンロードして入手すること

https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/recycle/d0306/page_0306101credasltop.htm

この特記事項は、『土木工事共通仕様書 第1編 共通編 第1章 総則 1-1-1-18 建設副産物 第5項及び第6項』、『建設副産物処理基準〔5〕再生資源利用促進(計画・実施)書の提出』および、『再生資源利用基準〔7〕再生資源利用(計画・実施)書の提出』に代わるものとする。

第19条 建設リサイクル法対象建設工事の届出に係る事項の説明等

建設リサイクル法対象工事(請負金額が500万円以上)の場合、落札者は建設リサイクル法第12条に基づき、落札後配付される書面により契約事務担当者に、契約前に説明を行うこととする。

第20条 工事实績情報サービス(コリンズ)への登録について

請負者は、請負金額500万円以上の工事について、工事实績情報として「工事カルテ」を作成し監督員の確認を受け、登録後(財)日本建設情報センター発行の「工事カルテ受領書」の写しを監督員に提出するものとする。

第21条 埋設物

埋設物に関しては、監督員と協議してその対処方法を決定するものとする。

第22条 交通及び保安施設

工事区間内の交通に関しては、道路の使用許可条件を遵守し、危険防止柵を設置し、必要に応じて保安用の夜間照明設備を設置するなど十分な危険防止対策を施すこと。
また、工事区間内での車両の運行及び歩行者の通行に関しては、必要に応じて専任の交通整理員を設置し、通行の誘導、路面の補修に努めるなど、交通及び保安上十分な措置を講ずるものとする。

第23条 施工機械

本工事において以下に示す建設機械を使用する場合は、「排出ガス対策型建設機械指定要領(平成3年10月8日付建設省経機発第249号最終改正平成22年3月18日付国総施環第291号)」に基づき指定された排出ガス対策型建設機械、又は平成7年度建設技術

評価制度公募課題「建設機械の排出ガス浄化装置の開発」における開発目標を満たす事が確認された排出ガス浄化装置を装着した建設機械(平成 16 年 9 月 1 日までに装着したものに限る。)を使用するものとする。

ただし、これにより難しい場合は、監督員と協議のうえ設計変更するものとする。また、排出ガス対策型建設機械あるいは、排出ガス浄化装置を装着した建設機械を使用する場合、施工現場において使用する機械の写真撮影を行い監督員に通知するものとする。なお、指定機械であることを識別するラベルが添付されているので、確認できるように撮影すること。

機種	備考
・バックホウ ・ホイールローダ ・ブルドーザ ・発動発電機(可搬式) ・空気圧縮機(可搬式) ・油圧ユニット(以下に示す基礎工事用機械のうち、ベースマシーンとは別に、独立したディーゼルエンジン駆動の油圧ユニットを搭載しているもの) {油圧ハンマ、バイプロハンマ、油圧式鋼管圧入引抜機、油圧式杭圧入・引抜機、アースオーガ、オールケーシング掘削機、リバースサーキュレーションドリル、アースドリル、地下連続壁施工機、全回転型オールケーシング掘削機} ・ローラ類 {ロードローラ、タイヤローラ、振動ローラ} ・ラフテレーンクレーン油圧伸縮ジブ型	ディーゼルエンジン(エンジン出力 7.5kw 以上 272kw 以下)を搭載した建設機械。

第 2 4 条 高度技術及び創意工夫

請負者は工事施工において、自ら立案実施した創意工夫や技術力に関する項目または地域社会への貢献として評価できる項目について、工事完了時までに所定の様式により提出することができる。

第 2 5 条 熔融スラグを利用した建設資材の優先使用について

請負者は「熔融スラグ有効利用ガイドライン」(平成 2 9 年 1 0 月)に基づく熔融スラグを利用した建設資材(積みブロック、密粒度アスファルト混合物、下層路盤材)については、優先使用に努めるものとする。

第 2 6 条 工事下請負状況

本工事を施工するために締結した下請負契約については、本工事の適正な施工を確保するため、下請負人の商号又は名称、当該下請負人に係る建設工事の内容及び工期そ

の他の国土交通省令で定める事項を記載した施工体制台帳を作成し、現場ごとに備え置くこと。また、本工事における各下請負人の施工の分担関係を表示した施工体系図を作成し、これを当該工事現場の見やすい場所に掲げること。施工体系台帳及び施工体系図については、作成及び更新の度、作成監督員にその写しを提出すること。

さらに、請負者は菰崎市建設工事等執行規則の定めるところにより、下請負届を市長に提出し承認を受けなければならない。

第27条 電子納品作成要領

本工は電子納品対象工事とし、通常書類の他、工事写真及び出来形管理図を電子データで納品する。納品する電子データは、「山梨県土木部 電子納品要領」（以下、「要領」という）及び「山梨県土木部 電子納品運用マニュアル」（以下、「運用マニュアル」という）に従い作成する。

第28条 交通誘導員

工事の施工にあたっては、「道路工事交通保安施設設置基準」（山梨県県土整備部）に基づき適切な交通管理を行うものとする。ただし、これにより難しい場合は監督員と協議するものとする。

第29条 法定外の労災保険の付保

本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。

第30条 週休2日適用工事について

1. 本工事は、週休2日適用工事として、4週8休以上の現場閉所を見込んでいる。
取り扱いについては、令和6年5月1日から適用する「週休2日適用工事実施要領」及び「週休2日適用工事に要する費用の計上について」による。
2. 週休2日は、通期の週休2日または月単位の週休2日により取り組むこととし、施工計画書により提出すること。また、施工計画書の提出が非対象の工事については、「週休2日制現場閉所（計画・実績）書」及び「現場閉所実績集計表」にて報告をおこなうものとする。

第31条 その他

1. 想定外の構造物が出現した場合、取壊し前に寸法・延長を確認し、総取壊し量は後日に確認できるよう、写真・図面をもって整理しておくこと。この場合において、数量変更の対象とする。
2. 隣接する民地の構造物については、作業前後所有者と立会の上、現況状況を記録し、破損等のトラブルを防止すること。
3. この特記仕様書によりがたい場合は、監督員と工事打合簿により協議するものと

する。

4. その他、疑義が生じた場合は、その都度監督員と協議するものとする。

見 積 参 考 資 料 (当初)

所長 次長(事) 次長(技) 管理幹 審査幹 課長 リーダー 検算者 設計者			
工 事 名	市道（清哲）10号線道路改良工事		
	建設リサイクル法		対象工事
工 事 場 所	韮崎市清哲町青木		
河川名、路線名等	市道（清哲）10号線		
事 業 名	道路整備事業		
設計請負工事費 （消費税込み）		変更による増減額	
設計工事価格 （消費税抜き）		変更による増減額	
請負工事費 （消費税込み）		変更による増減額	
工事価格 （消費税抜き）		変更による増減額	
最終請負工事費 （消費税込み）		単品スライド適用 による増減額	
最終請負工事費 計 算 式			

工 事 概 要	<認可・実施>				
	施工延長L=27.3m 幅員W=4.0m 路側ブロック積み擁壁(1:0.5)A=92.05m ² 防護柵基礎L=27.30m ガードパイプL=27.30m 路側擁壁 W=0.3 1:0.4 L=7.10m 車止め(門型)2本 路盤工(t=15農道規格) A=59.41m ²				
	<実施・変更>				
施 工 理 由 又 は 変 更 理 由					
単 価 地 区					
適 用 年 版					
適 用 工 種					
施工地域区分			Co運搬+小型車 運搬加算額		
冬 期 係 数		熱中症補正 対象工期期間		真夏日日数	
工 期 着 手			完 成		
積雪寒冷地等級			3次元出来形 管理等の補正		
週休2日補正					
事 務 所 名	(07) 菰崎市				
課 名	(07)				
備 考					

＊ ＊ 本工事費内訳書 ＊ ＊

頁0-0001

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
＊ ＊ 本工事費 ＊ ＊					
道路改良		1 式			
道路土工		1 式			
掘削工		1 式			
床掃り	1	式			第0001号工種明細書
路床盛土工		1 式			
埋戻し	1	式			第0002号工種明細書
砕石埋戻し	10	m 3			第0003号工種明細書
土砂等運搬	10	m 3			第0004号工種明細書
法面整形工		1 式			
法面整形（切土部）	30	m 2			第0005号工種明細書
法面整形（盛土部）	50	m 2			第0006号工種明細書

＊ ＊ 本工事費内訳書 ＊ ＊

頁0-0002

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
残土処理工		1 式			
土砂等運搬（搬入）	10	m 3			第0007号工種明細書
擁壁工		1 式			
場所打擁壁工（構造物単位）		1 式			
重力式擁壁	7	m 3			第0008号工種明細書
石・ブロック積（張）工		1 式			
コンクリートブロック工（C oブロック積）		1 式			
コンクリートブロック基礎 1：0.5	1	式			第0009号工種明細書
コンクリートブロック積1：0.5	92	m 2			第0010号工種明細書
胴込・裏込材（砕石）1：0.5	36	m 3			第0011号工種明細書
天端コンクリート	27	m			第0012号工種明細書
構造物撤去工		1 式			

＊ ＊ 本工事費内訳書 ＊ ＊

頁0-0003

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
構造物取壊し工					
		1 式			
舗装版破碎					
	50	m 2			第0013号工種明細書
運搬処理工					
		1 式			
殻処分【Co】					
	5	m 3			第0014号工種明細書
仮設工					
		1 式			
工事用道路工					
		1 式			
敷鉄板					
	1	式			第0015号工種明細書
舗装					
		1 式			
舗装工					
		1 式			
コンクリート舗装工					
		1 式			
上層路盤（車道・路肩部）					
	59	m 2			第0016号工種明細書
防護柵工					
		1 式			

＊ ＊ 本工事費内訳書 ＊ ＊

頁0-0004

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ガードレール基礎	27	m			第0 -0021号施工単価表
路側防護柵工		1 式			
ガードパイプ（路側用）	27	m			第0017号工種明細書
車止めポスト工		1 式			
車止めポスト設置	2	本			第0018号工種明細書
＊ ＊ 直接工事費 ＊ ＊					
共通仮設費（率分）		1 式			
＊ ＊ 共通仮設費計 ＊ ＊					
＊ ＊ 純工事費 ＊ ＊					
現場管理費		1 式			
＊ ＊ 工事原価 ＊ ＊					
一般管理費等		1 式			

＊ ＊ 本工事費内訳書 ＊ ＊

頁0-0005

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
契約保証費					
		1 式			
＊ ＊ 一般管理費等計 ＊ ＊					
＊ ＊ 工事価格 ＊ ＊					
＊ ＊ 工事価格計 ＊ ＊					
消費税・地方消費税額					
		1 式			
＊ ＊ 設計請負工事費 ＊ ＊					
(参考) 予定価格に占める法定福利費概算額					

工 種 明 細 書

頁0-0006

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
床掘り Y0R4020040R					第0001号工種明細書
床掘り 土砂 小規模	70	m 3			第0 -0001号施工単価表
計	1	式			
*****					*****
埋戻し Y0H1Z20B5F2					第0002号工種明細書
埋戻し 土砂 小規模	70	m 3			第0 -0002号施工単価表
計	1	式			
*****					*****
碎石埋戻し Y0H252005F2					第0003号工種明細書
裏込碎石 再生クワッシャー(40-0)	1	m 3			第0 -0003号施工単価表
計	1	m 3			
*****					*****
土砂等運搬 Y0H1Y257A01					第0004号工種明細書
土砂等運搬 小規模 バックホウ	1	m 3			第0 -0004号施工単価表
計	1	m 3			

工 種 明 細 書

頁0-0007

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
法面整形（切土部） Y0H1Y258408					第0005号工種明細書
法面整形 切土部 現場制約なし	1	m 2			第0 -0005号施工単価表
計	1	m 2			
*****					*****
法面整形（盛土部） Y0H1Y258408					第0006号工種明細書
法面整形 盛土部 法面締固めなし	1	m 2			第0 -0006号施工単価表
計	1	m 2			
*****					*****
土砂等運搬（搬入） Y0H1Y205A01					第0007号工種明細書
土砂等運搬 小規模 バックホ	1	m 3			第0 -0004号施工単価表
計	1	m 3			
*****					*****
重力式擁壁 Y0H1S2HA5CU					第0008号工種明細書
重力式擁壁 1mを超え2m未満 18-8-40BB(W/C=60%以下) 高炉	1	m 3			第0 -0007号施工単価表
計	1	m 3			

工 種 明 細 書

頁0-0008

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
コンクリートブロック基礎 1 : 0.5 YOH1Z2MOB22					第0009号工種明細書
現場打基礎コンクリート 18-8-40BB(W/C=60%以下) 高炉 基礎碎石あり	4	m 3			第0 -0008号施工単価表
計	1	式			
*****					*****
コンクリートブロック積1 : 0.5 YOH1Z2MOBOW					第0010号工種明細書
コンクリートブロック積工[標準単価] JIS粗面 150kg/個未満 練積 裏込コンクリート施工あり	1	m 2			第0 -0009号施工単価表
計	1	m 2			
*****					*****
胴込・裏込材（碎石） 1 : 0.5 YOH1Z2MOBOY					第0011号工種明細書
胴込・裏込材（碎石） 間知・平・連節・緑化ブロック 再生グラッサラン(40-0)	1	m 3			第0 -0010号施工単価表
計	1	m 3			
*****					*****
天端コンクリート YOH1Z2MOA67					第0012号工種明細書
現場打天端コンクリート打設（独自）	1	m			第0 -0011号施工単価表
計	1	m			

工 種 明 細 書

頁0-0009

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
舗装版破碎 Y0H0921DA6G					第0013号工種明細書
舗装版破碎積込（小規模土工）	1	m 2			第0 -0014号施工単価表
計	1	m 2			

敷処分【Co】 Y0H092H0A0L					第0014号工種明細書
敷運搬 舗装版破碎 機械積込(小規模土工)	1	m 3			第0 -0015号施工単価表
処分費 無筋Co塊	1	m 3			
計	1	m 3			

敷鉄板 Y0H262005ES					第0015号工種明細書
敷鉄板設置・撤去	90	m 2			第0 -0016号施工単価表
敷鉄板賃料	20	枚			第0 -0018号施工単価表
仮設材等（鋼矢板・H鋼・覆工板・敷鉄板）運搬 有料道路利用料は必要に応じて別途計上	15	t			第0 -0019号施工単価表
計	1	式			

工 種 明 細 書

頁0-0010

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
上層路盤（車道・路肩部） Y0124213A1L					第0016号工種明細書
上層路盤（車道・路肩部） 全仕上り厚20mm	1	m ²			第0-0020号施工単価表
計	1	m ²			
*****					*****
ガードパイプ（路側用） Y012621943T					第0017号工種明細書
路側用防護柵設置工(ガードパイプ設置工)独自	1	m			第0-0024号施工単価表
計	1	m			
*****					*****
車止めポスト設置 Y01322044DP					第0018号工種明細書
車止めポスト設置（門型）	1	本			第0-0025号施工単価表
計	1	本			

施 工 単 価 表

当り

機械構成比：		労務構成比：		材料構成比：		市場単価構成比：		標準単価：	
代 表 機 材 規 格		構成比	単 価	代 表 機 材 規 格 (東京地区)		単価(東京地区)	備 考		
SZA161 床掘り							第0 -0001号施工単価 1 m 3 当り		
土砂 機械構成比： 小規模 									

施 工 単 価 表

前ページからの続き
機械構成比： 労務構成比： 材料構成比： 市場単価構成比： 標準単価： 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格 (東京地区)	単価(東京地区)	備 考
特殊作業員			特殊作業員		RA005
運転手 (特殊)			運転手 (特殊)		RA070
軽油 バトロール給油			軽油 バトロール給油		TSX24
ガソリン レギュラー (スタンド)			ガソリン レギュラー スタンド		TSX32
積算単価			積算単価		EP001
小計					
A 施工方法 B 土質 D 豪雪割増 E 費用の内訳	=5 =1 =1 =1	上記以外(小規模) 土砂 豪雪割増 全ての費用	工種条件と同じ		

SZA395 再生クラッシャー(40-0) 機械構成比： 労務構成比： 材料構成比： 市場単価構成比： 標準単価： 第0 -0003号施工単価 1 m 3 当り					
裏込碎石			単価表		
バックホウ [クローラ型] 賃料			バックホウ [クローラ型] 賃料		KQ012
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員			普通作業員		RA010
特殊作業員			特殊作業員		RA005

施 工 単 価 表

前ページからの続き

当り

機械構成比：	労務構成比：	材料構成比：	市場単価構成比：	標準単価：	
代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格 (東京地区)	単価(東京地区)	備 考
運転手 (特殊)			運転手 (特殊)		RA070
土木一般世話役			土木一般世話役		RA125
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン (40-0) R C - 4 0			再生クラッシャーラン R C - 4 0		TCF04
軽油 パトロール給油			軽油 パトロール給油		TSX24
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		EP001
小計					
B 碎石の種類 C 費用の内訳	=4 =1	再生クラッシャーラン(40-0) 全ての費用			

SZA105 土砂等運搬			単価表		第0-0004号施工単価 m 3 当り
小規模 機械構成比： 労務構成比：		材料構成比：	市場単価構成比：	標準単価：	1
ダンブトラック [オンロード・ディーゼル]			ダンブトラック [オンロード・ディーゼル]		MA402
運転手 (一般)			運転手 (一般)		RA075

施 工 単 価 表

前ページからの続き

機械構成比： 労務構成比： 材料構成比： 市場単価構成比： 標準単価： 備 考

軽油 バトロール給油			軽油 バトロール給油		TSX24
積算単価			積算単価		EP001
小計					
A 土砂等発生現場 B 積込機種・規格 C 土質 D DID区間の有無 E 運搬距離 F 豪雪割増	=2 =5 =1 =1 =22 =1	小規模 バックホ 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間なし 10.0km以下 豪雪割増			

SZA301 切土部 機械構成比： 労務構成比： 現場制約なし		材料構成比： 市場単価構成比： 標準単価： 第0 -0005号施工単価 1 m 2 当り	単価表		
バックホウ〔クローラ型〕賃料			バックホウ〔クローラ型〕賃料		KQ012
普通作業員			普通作業員		RA010
運転手（特殊）			運転手（特殊）		RA070
土木一般世話役			土木一般世話役		RA125
軽油 バトロール給油			軽油 バトロール給油		TSX24
積算単価			積算単価		EP001
小計					

施 工 単 価 表

前ページからの続き
機械構成比： 労務構成比： 材料構成比： 市場単価構成比： 標準単価： 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格 (東京地区)	単価(東京地区)	備 考
A 整形箇所 C 現場制約の有無 D 土質 E 豪雪割増 F 費用の内訳	=2 =2 =2 =1 =1	切土部 現場制約なし は質土、砂及び砂質土、粘性土 豪雪割増 工種条件と同じ 全ての費用			

SZA301 法面整形			単価表		第0 -0006号施工単価 1 m 2 当り
盛土部 機械構成比： 労務構成比： 材料構成比： 市場単価構成比： 標準単価：					
バックホウ〔クローラ型〕賃料			バックホウ〔クローラ型〕賃料		KQ012
普通作業員			普通作業員		RA010
運転手（特殊）			運転手（特殊）		RA070
土木一般世話役			土木一般世話役		RA125
軽油 バトロール給油			軽油 バトロール給油		TSX24
積算単価			積算単価		EP001
小計					
A 整形箇所 B 法面締固めの有無 C 現場制約の有無 D 土質 E 豪雪割増 F 費用の内訳	=1 =2 =2 =2 =1 =1	盛土部 法面締固めなし 現場制約なし は質土、砂及び砂質土、粘性土 豪雪割増 工種条件と同じ 全ての費用			

施 工 単 価 表

当り

機械構成比：		労務構成比：		材料構成比：		市場単価構成比：		標準単価：	
代 表 機 材 規 格		構成比	単 価	代 表 機 材 規 格 (東京地区)		単価(東京地区)	備 考		
SZA511 重力式擁壁				バックホウ (クローラ型) [後方超小旋回] 超低・C付・排2014			第0-0007号施工単価 1 m 3 当り		
1mを超え2m未満 機械構成比： 労務構成比： 18-8-40BB(W/C=60%以下) 高炉 材料構成比：				バックホウ (クローラ型) [後方超小旋回] 超低・C付・排2014			標準単価：		
その他(機械)				その他(機械)			EK009		
型わく工				型わく工			RA165		
普通作業員				普通作業員			RA010		
土木一般世話役				土木一般世話役			RA125		
特殊作業員				特殊作業員			RA005		
その他(労務)				その他(労務)			ER009		
生コンクリート 18-8-40BB(W/C=60%以下) 18-8-40BB(W/C=60%以下)				生コンクリート 18-8-25 高炉 W/C 60%			T1205		
軽油 パトロール給油				軽油 パトロール給油			TSX24		
その他(材料)				その他(材料)			EZ009		
積算単価				積算単価			EP001		
小計									

施 工 単 価 表

前ページからの続き
機械構成比： 労務構成比： 材料構成比： 市場単価構成比： 標準単価： 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格 (東京地区)	単価(東京地区)	備 考
A 擁壁平均高さ	=1	1mを超え2m未満			
C 基礎砕石の有無	=2	基礎砕石あり			
D 均しコンクリートの有無	=1	均しコンクリートなし			
E 養生工の種類	=1	一般養生			
F 圧送管延長距離区分	=1	延長無し			
G コンクリートセメント種類	=2	高炉			
H コンクリート規格	=6	18-8-40BB(W/C=60%以下)			
K 豪雪割増	=1	豪雪割増 工種条件と同じ			

SZA463	現場打基礎コンクリート		単価表		第0 -0008号施工単価 1 m 3 当り
18-8-40BB(W/C=60%以下) 高炉 基礎砕石あり	機械構成比： 労務構成比：	材料構成比：	市場単価構成比：	標準単価：	
バックホウ〔クローラ型・クレーン付〕賃料			バックホウ〔クローラ型・クレーン付〕賃料		KQ024
バックホウ〔クローラ型〕賃料			バックホウ〔クローラ型〕賃料		KQ012
普通作業員			普通作業員		RA010
型わく工			型わく工		RA165
土木一般世話役			土木一般世話役		RA125
特殊作業員			特殊作業員		RA005
その他(労務)			その他(労務)		ER009
生コンクリート 18-8-40BB(W/C=60%以下) 18-8-40BB(W/C=60%以下)			生コンクリート 1 8 - 8 - 2 5 高炉 W / C 6 0 %		T1205
軽油 バトロール給油			軽油 バトロール給油		TSX24

施 工 单 价 表

前ページからの続き

当り

機械構成比：

勞務構成比：

材料構成比：

市場単価構成比：

標準単価：

[illegible]

施 工 単 価 表

頁0-0019

当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
コンクリートブロック積工[標準単価] SG359 JIS粗面 150kg/個未満 練積 裏込コンクリート施工あり	100	m ²			第0 -0009号施工
ブロック積工 制約無 昼間	100.000	m ²			RRR01
積ブロック 間知・J I S粗面 1 5 0 k g /個未満 高250×幅400×控350	100.000	m ²			TK103
生コンクリート 21-8-40BB(W/C=55%以下) 21-8-40BB(W/C=55%以下)	16.800	m ³			T9A024
諸雑費 (まるめ)	1	式			#99
計	100	m ²			
小計	1	m ²			
A コンクリート積ブロック規格 B 練積・空積区分 C 裏込コンクリートの施工の有無 D 胴込・裏込コンクリート設計量 m ³ /m ² E 生コンクリート規格	=2 =1 =1 =0.15 =12	JIS粗面 150kg/個未満 練積 裏込コンクリート施工あり 胴込・裏込コンクリート設計量 m ³ /m ² 21-8-40BB(W/C=55%以下)			
J 夜間作業の有無 K 時間的制約の有無 L コンクリート積ブロック単価 (円/m ²)	=1 =1 =	夜間作業 (20時～6時) なし 時間的制約なし コンクリート積ブロック単価 (円/m ²)			

施 工 単 価 表

当り

機械構成比：		労務構成比：		材料構成比：		市場単価構成比：		標準単価：	
代 表 機 材 規 格		構 成 比		単 価		代 表 機 材 規 格 (東京地区)		単 価 (東京地区)	
SZA447		=1		=1		=4		=1	
間知・平・連節・緑化ブロック		=1		=1		=4		=1	
機械構成比：		労務構成比：		材料構成比：		市場単価構成比：		標準単価：	
バックホウ〔クローラ型・クレーン付〕賃料						バックホウ〔クローラ型・クレーン付〕賃料		KQ024	
普通作業員						普通作業員		RA010	
特殊作業員						特殊作業員		RA005	
運転手（特殊）						運転手（特殊）		RA070	
その他(労務)						その他(労務)		ER009	
再生クラッシャーラン（40-0） R C - 4 0						再生クラッシャーラン R C - 4 0		TCF04	
軽油 バトロール給油						軽油 バトロール給油		TSX24	
積算単価						積算単価		EP001	
小計									
A ブロックの種類 B 胴込・裏込材の有無 C 胴込・裏込材規格		=1 =1 =4		間知・平・連節・緑化ブロック 胴込・裏込材あり 再生クラッシャーラン（40-0）					

施 工 単 価 表

頁0-0021

当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
現場打天端コンクリート打設（独自） S7200	10	m			第0 -0011号施工
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 人力打設	0.300	m 3			SZB401 第0-0012号施工単価表
型枠 一般型枠 均しコンクリート	1.000	m 2			SZB431 第0-0013号施工単価表
計	10	m			
小計	1	m			
A 養生工の種類 B コンクリート規格	=2 =4	一般養生 18-8-40BB(W/C60%以下)			

施 工 単 価 表

当り

機械構成比：		労務構成比：		材料構成比：		市場単価構成比：		標準単価：	
代 表 機 材 規 格		構成比	単 価	代 表 機 材 規 格 (東京地区)		単価(東京地区)	備 考		
SZB401						単価表			
無筋・鉄筋構造物 機械構成比：		人力打設 労務構成比：	材料構成比：	市場単価構成比：		標準単価：	第0 -0012号施工単価 1 m 3 当り		
普通作業員				普通作業員			RA010		
特殊作業員				特殊作業員			RA005		
土木一般世話役				土木一般世話役			RA125		
その他(労務)				その他(労務)			ER009		
生コンクリート 18-8-40BB(W/C=60%以下) 18-8-40BB(W/C=60%以下)				生コンクリート 2 4 - 1 2 - 2 5 (2 0) 高炉W / C 5 5 %			T1205		
積算単価				積算単価			EP001		
小計									
A 構造物種別 B 打設工法 E 養生工の種類 G 現場内小運搬の有無 K コンクリートセメント種類 L コンクリート規格		=1 =4 =2 =2 =2 =6	無筋・鉄筋構造物 人力打設 一般養生 現場内小運搬なし 高炉 18-8-40BB(W/C=60%以下)						
O 豪雪割増 P 費用の内訳		=1 =1	豪雪割増 工種条件と同じ 全ての費用						

SZB431						単価表			
一般型枠 機械構成比：		均しコンクリート 労務構成比：	材料構成比：	市場単価構成比：		標準単価：	第0 -0013号施工単価 1 m 2 当り		
型わく工				型わく工			RA165		

施 工 単 価 表

前ページからの続き
機械構成比： 労務構成比： 材料構成比： 市場単価構成比： 標準単価： 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格 (東京地区)	単価(東京地区)	備 考
普通作業員			普通作業員		RA010
土木一般世話役			土木一般世話役		RA125
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
小計					
A 型枠の種類 B 構造物の種類	=1 =5	一般型枠 均シコンクリート			

SZA173	舗装版破碎積込（小規模土工）				第0 -0014号施工単価 1 m 2 当り
機械構成比： 労務構成比：		材料構成比：	市場単価構成比：	標準単価：	
小型バックホウ（クローラ型）〔標準型〕 排ガス2次			小型バックホウ（クローラ型）〔標準型〕 排ガス2次		MA125
運転手（特殊）			運転手（特殊）		RA070
軽油 バトロール給油			軽油 バトロール給油		TSX24
積算単価			積算単価		EP001
小計					

施 工 単 価 表

前ページからの続き

機械構成比： 労務構成比： 材料構成比： 市場単価構成比： 標準単価： 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格 (東京地区)	単価(東京地区)	備 考
A 豪雪割増 B 費用の内訳	=1 =1	豪雪割増 全ての費用	工種条件と同じ		

SZA961 舗装版破碎 機械積込(小規模土工) 機械構成比： 労務構成比： 材料構成比： 市場単価構成比： 標準単価： 第0 -0015号施工単価 1 m 3 当り			単価表		
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]			ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]		MA401
運転手 (一般)			運転手 (一般)		RA075
軽油 バトロール給油			軽油 バトロール給油		TSX24
積算単価			積算単価		EP001
小計					
A 穀発生作業 B 積込工法区分 E 豪雪割増 F 費用の内訳	=3 =4 =1 =1	舗装版破碎 機械積込(小規模土工) 豪雪割増 工種条件と同じ 全ての費用			

施 工 単 価 表

頁0-0025

当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
敷鉄板設置・撤去 V1003	100	m 2			第0 -0016号施工
土木一般世話役		人			RA125
とび工		人			RA030
普通作業員		人			RA010
バックホウ運転 クローラ型・クレーン付 超低騒音（排出ガス対策型2014年規制）		日			SX060 第0-0017号施工単価表
諸雑費（まるめ）		%			#09
計	100	m 2			
小計	1	m 2			

バックホウ運転 SX060 クローラ型・クレーン付 超低騒音（排出ガス対策型2014年規制）	1	日			第0 -0017号施工
バックホウ [クローラ型・クレーン付] 賃料 超低騒音・排ガス2014		日			KQ0N6
運転手（特殊）		人			RA070
軽油 パトロール給油		L			TSX24

施 工 単 価 表

頁0-0026

当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
諸雑費（まるめ）	1	式			#99
小計	1	日			
A 規格 B 排出ガス対策型区分 C バックホウ（供用日／日） D 特殊運転手（人／日） E 軽油（L／日）	=7 =11 =1.06 =1 =119	クローラ型・クレーン付 超低騒音（排出ガス対策型2014年規制） バックホウ（供用日／日） 特殊運転手（人／日） 軽油（L／日）			
*****	*****	*****	*****	*****	*****
敷鉄板賃料 S6509	1	枚			第0 -0018号施工
敷鉄板賃料		枚・日			T0205180010
諸雑費（まるめ）	1	式			#99
小計	1	枚			
A 敷鉄板の種類 B 不足弁償金の有無 C 供用日数(日)(実数入力) D 継続工事の有無 F 整備費の有無	=2 =1 =90 =1 =1	22×1524×3,048(mm) 無 供用日数(日)(実数入力) 無 無			
G 敷鉄板賃料単価（円/枚・日）	=	敷鉄板賃料単価（円/枚・日）			
*****	*****	*****	*****	*****	*****
仮設材等（鋼矢板・H鋼・覆工板・敷鉄板）運搬 S6847 有料道路利用料は必要に応じて別途計上	1	t			第0 -0019号施工
仮設材運搬12m以内 10kmまで	1.000	t			T9E941

施 工 单 价 表

頁0-0027

当り

[illegible]

蕪崎市役所

機械構成比：

勞務構成比：

材料構成比：

市場単価構成比：

標準単価：

[illegible]

施 工 単 価 表

頁0-0030

当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ガードレール基礎 V1000	10	m			第0 -0021号施工
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 人力打設	3	m 3			SZB401 第0-0012号施工単価表
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	12	m 2			SZB431 第0-0022号施工単価表
スパイラルダクト Φ200	2	m			F1000
鉄筋工[市場単価] SD295 D13 構造物種別による補正なし	0.044	t			SF201 第0-0023号施工単価表
計	10	m			
小計	1	m			

施 工 単 価 表

当り

機械構成比：		労務構成比：		材料構成比：		市場単価構成比：		標準単価：	
代 表 機 労 材 規 格		構成比		単 価		代 表 機 労 材 規 格 (東京地区)		単価(東京地区)	
SZB431 型枠								標準単価	
一般型枠		鉄筋・無筋構造物						第0 -0022号施工単価	
機械構成比：		労務構成比：		材料構成比：		市場単価構成比：		標準単価：	
型わく工						型わく工		RA165	
普通作業員						普通作業員		RA010	
土木一般世話役						土木一般世話役		RA125	
その他(労務)						その他(労務)		ER009	
積算単価						積算単価		EP001	
小計									
A 型枠の種類		=1		一般型枠					
B 構造物の種類		=1		鉄筋・無筋構造物					

施 工 単 価 表

頁0-0032

当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
鉄筋工〔市場単価〕 SF201 SD 2 9 5 D 1 3 構造物種別による補正なし	1	t			第0 -0023号施工
鉄筋工 加工・組立共 【手間のみ】 一般構造物	1.000	t			RE014
異形棒鋼 SD 2 9 5 D 1 3	1.030	t			TA154
諸雑費（まるめ）	1	式			#99
小計	1	t			
A 鉄筋規格 B 鉄筋径 C 規格・仕様 D 作業条件 E 構造物種別	=1 =2 =1 =1 =1	SD 2 9 5 D 1 3 一般構造物 標準作業 構造物種別による補正なし			
F 施工規模 G 時間的制約の有無 H 夜間作業の有無 I 太径鉄筋の割合	=2 =3 =1 =1	施工規模 1 0 t 未満 《条件不要》 夜間作業（2 0 時～6 時）なし 太径鉄筋の割合 1 0 %未満			
*****	*****	*****	*****	*****	*****
路側用防護柵設置工(ガードパイプ設置工)独自 S7204	1	m			第0 -0024号施工
路側用防護柵設置工（材工共） 塗装品 Gp-B-2B 白色・昼間・補正なし	1.000	m			R9A392
ガードパイプ特別色エクストラ(加算額) Gp-B-2B (DB)・(GB)・(DG)	1.000	m			T9B738
小計	1	m			
A 施工区分 B 規格・仕様 C 特別色加算額	=2 =4 =2	コンクリート建込 塗装品 Gp-B-2B 有			

施 工 単 価 表

当り

機械構成比：		労務構成比：		材料構成比：		市場単価構成比：		標準単価：	
代 表 機 材 規 格		構成比	単 価	代 表 機 材 規 格 (東京地区)		単価(東京地区)	備 考		
SZD141							第0 -0025号施工単価 1 本 当り		
機械構成比：		労務構成比：		材料構成比：		市場単価構成比：	標準単価：		
普通作業員				普通作業員			RA010		
その他(労務)				その他(労務)			ER009		
車止めポスト				車止めポスト ビラー型 取外し式 径114.3 高850 スチール			TGE94		
積算単価				積算単価			EP001		
小計									
A 費用の内訳		=1	全ての費用						

土工数量計算書

測 点	単距離	床 掘			埋 戻			砕 石 埋 戻			Co取り壊し		
		断面積	平均	立積	断面積	平均	立積	断面積	平均	立積	断面積	平均	立積
取付道路側～本線接続													
No. 5①		2.79			0.79								
No. 5②	1.80	2.79	2.790	5.02	0.79	0.790	1.42						
BC3	2.65	1.47	2.130	5.64	1.04	0.915	2.42						
SP3	8.61	1.26	1.365	11.75	4.22	2.630	22.64						
No. 5+16.0	4.74	1.49	1.375	6.52	3.89	4.055	19.22	1.33	0.665	3.15			
EC3	5.50	3.25	2.370	13.04	1.05	2.470	13.59	0.70	1.015	5.58			
No. 6		3.25			1.05			0.70					
No. 6+4.0	4.00	3.25	3.250	13.00	1.05	1.050	4.20	0.70	0.700	2.80			
本線路側～交差点(路側擁壁)													
No. 5+6.90②		4.05			2.39			0.27					
SP3	4.36	0.81	2.430	10.59	0.39	1.390	6.06	0.55	0.410	1.79			
No. 5+14.0	2.74	0.81	0.810	2.22	0.39	0.390	1.07	0.55	0.550	1.51			
						</							

土工数量計算書

測 点	単距離	切土法面整正			盛土法面整正			基礎碎石					
		幅	平均	平米	幅	平均	平米	幅	平均	平米			
取付道路側～本線接続													
No. 5①		0.70											
No. 5②	1.80	1.20	0.950	1.71									
BC3	2.65	2.10	1.650	4.37									
SP3	8.61		1.050	9.04	3.30	1.650	14.21						
No. 5+16.0	4.74				4.10	3.700	17.54						
EC3	5.50	2.60	1.300	7.15	0.80	2.450	13.48						
No. 6		2.60			0.80								
No. 6+4.0	4.00	2.60	2.600	10.40	0.80	0.800	3.20						
計	27.30			32.67			48.43						

路側ブロック積工数量計算書

裏込控除高 = 0.30

表法 1 : 0.50

裏コンクリート厚 = 0.15

測 点	単距離	ブロック高	ブ ロ ッ ク 積			裏 込 材					
			法長	平均	面積	裏込高	上幅	下幅	断面積	平均	立積
取付道路側～本線接続											
No. 5①		0.96	1.073			0.66	0.335	0.401	0.243		
No. 5②	1.80	1.47	1.644	1.359	2.45	1.17	0.335	0.452	0.460	0.352	0.63
BC3	2.65	1.93	2.158	1.901	5.04	1.63	0.335	0.498	0.679	0.570	1.51
SP3	8.61	3.43	3.835	2.997	25.80	3.13	0.335	0.648	1.538	1.109	9.55
No. 5+16.0	4.74	4.13	4.617	4.226	20.03	3.83	0.335	0.718	2.016	1.777	8.42
EC3	5.50	3.45	3.857	4.237	23.30	3.15	0.335	0.650	1.551	1.784	9.81
No. 6		3.45	3.857			3.15	0.335	0.650	1.551		
No. 6+4.0	4.00	3.45	3.857	3.857	15.43	3.15	0.335	0.650	1.551	1.551	6.20
計	27.30				92.05						36.12

基礎コン 0.136 × 27.300 = 3.71 m3
 基面整正 0.65 × 27.300 = 17.75 m2

土工数量計算書

測 点	単距離	As舗装復旧工			取付道路路盤のみ（舗装復旧）			As舗装版破碎			Co舗装版破碎		
		幅	平均	平米	幅	平均	平米	幅	平均	平米	幅	平均	平米
取付道路側～本線接続													
No. 5①					3.00						3.00		
No. 5②	1.80				5.70	4.350	7.83				3.50	3.250	5.85
BC3	2.65				3.00	4.350	11.53				2.90	3.200	8.48
SP3	8.61				3.00	3.000	25.83				2.80	2.850	24.54
No. 5+16.0	4.74				3.00	3.000	14.22				2.10	2.450	11.61
【R7は路盤工のみ】													
計	17.80						59.41						50.48

路側コンクリート擁壁工数量計算書

表法 1 : 0.40

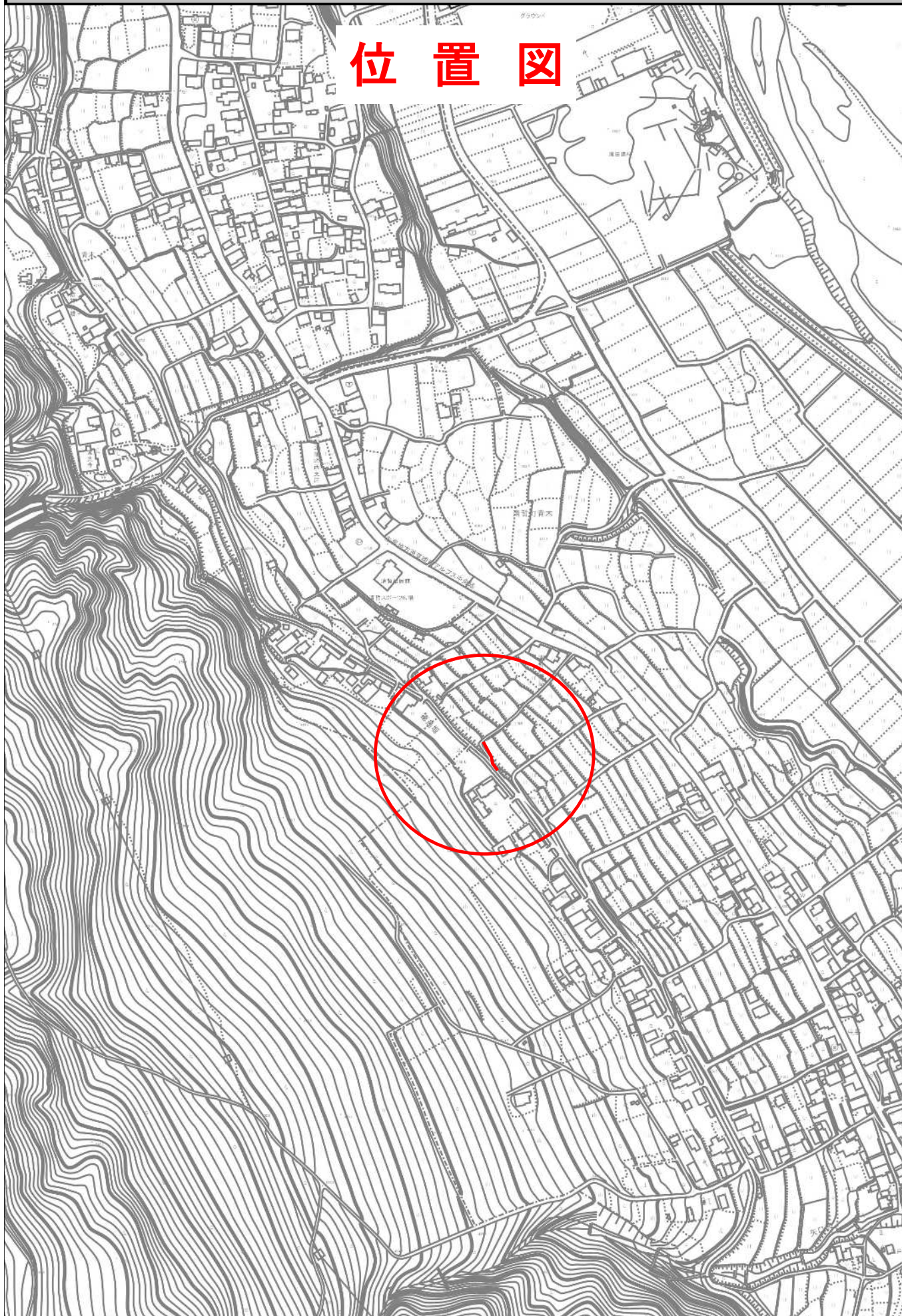
裏法 1 :

天端幅= 0.30

碎石厚= 0.15

[illegible]

位置図



縮尺 1 : 5000